あたらしい本のしょうかい

小学生向け

斜里町立図書館（しゃりちょうりつとしょかん） NO.243 2025.7

1・2年生向け

『いつのまにか友(とも)だち』

おおぎやなぎ　ちか　作(さく)

あたらしいがっこうでともだちができるかしんぱいなりこ。かえりみちのもりでカラスにおそわれ、おまもりをなくしてしまいました。りこがたのしくすごせるように、おばあちゃんがつくってくれたたいせつなものだったのに……。

『どろ～んとちょうせん！ オバケーヌのナゾトキ』

もか汰(た)　本文(ほんぶん)イラスト

オバケのなかまたちオバケーヌといっしょに、ナゾトキにちょうせんしよう！あたまをつかうたのしいナゾトキや、なぞなぞ、まちがいさがしがたくさん。きみは、いくつわかるかな？

『くじらがしんだら』

江口(えぐち)　絵理(えり)　文(ぶん)

うみのいきものでいちばんおおきなクジラ。しんだらどうなるのでしょう。うみのなかを、ゆっくりゆっくりしずんでいき、いちばんふかいところへたどりつきます。そして、たくさんのいきものたちが、クジラをたべ、いのちをつないでいくのです。

3・4年生向け

『たべっ子どうぶつ THE MOVIE』

池田(いけだ)　テツヒロ　脚本(きゃくほん)

たべっ子どうぶつたちがツアーを終(お)えてスイーツランドに帰(かえ)ると、お城(しろ)はゴットンに乗(の)っ取(と)られ、わたあめ軍団(ぐんだん)が世界中(せかいじゅう)のおかしを消(け)そうとしています！　みんなで国中の笑顔(えがお)をとりもどそう！

『にっぽんのクマ』

山崎(やまざき)　晃司(こうじ)　監修(かんしゅう)

日本にはヒグマとツキノワグマの２種類(しゅるい)のクマが住んでいます。近頃(ちかごろ)は身近(みじか)なところに現(あらわ)れるようになり、クマのニュースも多く聞くようになりました。そんな今だからこそ、この２種類のクマの違(ちが)いやどんな動物(どうぶつ)なのか、からだのひみつについて学んでみよう！

『ワンドラゴラといっしょ なのだのノダちゃん7』

如月(きさらぎ)　かずさ　作

サキちゃんと吸血鬼(きゅうけつき)の女の子・ノダちゃんは、ふしぎな球根(きゅうこん)を育(そだ)てることにしました。トマトジュースをあげてみると、ぐんぐん育(そだ)ち、みどりいろのまりのようになりました。いったい何が生まれるのでしょう。

5・6年生向け

『キミの一歩　イタリア』

佐藤(さとう)　まどか　文

イタリアで作家をしながら女の子を育てている著者(ちょしゃ)が、海外での生活や娘(むすめ)の学校のことなどを書いたエッセイ。実際(じっさい)に生活してみないと分からないことがたくさん書かれていて、異文化(いぶんか)や多様性(たようせい)に興味(きょうみ)を持っている人におすすめのシリーズ。

『「桃太郎電鉄(ももたろうでんてつ)」で学ぶ 日本と世界(せかい)の職業攻略(しょくぎょうこうりゃく)』

Ｇａｋｋｅｎ

人気ゲーム「桃太郎電鉄(ももたろうでんてつ)」のキャラクターとコラボした、さまざまな職業(しょくぎょう)について知ることが出来る本。マンガやクイズにも挑戦(ちょうせん)して、自分がやってみたい職業(しょく)について考えるきっかけに！

『Q 世代塾(じゅく)の問題児たち』

石川　宏千花(ひろちか)　作

高校生が先生を務(つと)める Q 世代塾(じゅく)。そこは、子どもからお年寄(としより)りまでいろんな人が集まって話をしながら、「考えること」を学ぶ塾です。頭が良くなりたいと思い通い始めた空乙(そらお)ですが、偏見(へんけん)や差別について考え、少しづつ成長していきます。

★読みたい本があったら、どんどん図書館へ電話をしてくださいね。でんわ：２３－３３１１★